

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	予防接種事業						担当部	健康福祉部							
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系		担当課	保健センター							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降			担当係	予防係						
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		10 健康づくり		4 健康づくりのための環境を整備する									
		副目的														
	予算区分	款	4		項	1		目	2		大	2		中	1	
	根拠法令・個別計画	予防接種法														
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営						地域住民組織			<input type="radio"/> 一部又は全部委託					
		指定管理・外郭団体			名称:											
		NPO・その他			名称:											
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	予防接種は、各市民センター等で実施する集団接種(ポリオ・BCG)と医療機関で実施する個別接種(麻しん風しん混合、三種・二種混合、日本脳炎)がある。接種をすることで感染症を予防する。															
内容 (手段)	<p>各市民センター等で実施する集団接種(ポリオ・BCG)と医療機関で実施する個別接種(麻しん風しん混合、三種・二種混合、日本脳炎)があり、対象者には、全ての予防接種に対して個別通知し、また、安全な予防接種を実施するため、個人の接種を管理するとともに、広報、ホームページで周知をした。</p> <p>職員は、看護師による予防接種及び予診票の発送、点検、委託料の支払事務を行った。</p> <p>平成22年度は、インフルエンザ(3価)ワクチンでの予防接種を実施し、全ての年齢の非課税世帯、生活保護世帯の方を無料とした。</p> <p>平成23年1月からは子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの無料接種を実施した。</p>															
受益者負担	無	内容														

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	321,512	276,003	571,992	
		正職員	従事者数	人	0.90	0.90	0.90
			人件費	千円	4,828	4,828	4,828
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0
		費用合計		千円	326,340	280,831	576,820
	対前年比		%		86.0		
財源	一般財源	千円	312,226	242,884	427,132		
	国・県支出金	千円	1,743	23,662	134,288		
	その他財源	千円	12,371	14,285	15,400		

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		麻しん風しん混合実施医療機関	箇所	目標		54	55	55
				実績		54	55	
		三種混合実施医療機関	箇所	目標		54	55	
				実績		54	55	
			目標					
			実績					
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
			麻しん風しん混合	人	目標	—	—	—
					実績	5,489	5,351	
三種混合			人	目標	—	—	—	
				実績	1,467	1,410		

事業の自己評価（一次評価）	事業目的の達成状況	予防接種は、各市民センター等で実施する集団接種(ポリオ・BCG)と医療機関で実施する個別接種(麻しん風しん混合、三種・二種混合、日本脳炎)がある。接種をすることで感染症を予防した。				
	事業を廃止・休止したときの影響	小児マヒ、麻しん、風しん、日本脳炎等感染者が増加し、重症化により入院、死亡が増加する。				
	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの無料接種(年齢により3~4回接種)が開始になり、過密化による事故を防ぐため、乳幼児期の予防接種は接種スケジュールを組むとともに、実施医療機関の医師・看護師・事務員を対象とした、予防接種専門医師の講演を実施する必要がある。				
	今後の事業の方向性(今後の取組み・改善計画等)	ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの無料接種が開始になり、乳幼児期の予防接種が過密化している。事故を防ぐため、実施医療機関の医師・看護師・事務員を対象に予防接種専門医師の講演を実施する。				

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)		
	判定理由	一次評価のとおり			